

あすなろ通信

11月
2025年
11月号
November

風の冷たさが身にしみるようになり、防寒着が必要になってきました。
2学期が残り少なくなってきました。2025年の終わりも見えてきました。
心と体の健康に気を付けて、みんなで一緒に、今年のゴールを目指しましょう！

今月の行事

- 10日(月) カウンセリング
- 14日(金) 遠足(琴平・中野うどん学校)
- 18日(火) 外国語活動
- 19日(水) 理科学習

※14日(金)まで、保護者懇談会
※25日(火)から、小中担任連絡会



活動の様子【外国語活動&理科学習】



【琴平遠足】うどん打ち体験と、金毘羅散策を楽しみました。



【室長コラム】

あすなろ教室の子どもたちを見ていて、本当に我慢強いなと思うことがある。嫌なことがあっても笑顔で対応する。しんどくても元気なふりをする。辛い時でも明るく振る舞う。自分の感情を抑えながら、それを見せないように、心をコントロールして行動しているのがわかる。えらいなと思う反面、そんな心を解き放つことができるようになれば・・・と思う。

中には、我慢を重ねて、学校生活に疲れてしまった子どもたちがいる。しんどい時にしんどいと言えない。辛い時に辛いと言えない。そんな経験が積み重なって、心がだんだん重くなる。だけど、誰にも内面の変化に気づいてもらえず、やがて力尽きて、心が折れてしまった子どもたちがいる。誰かに助けを求めることはできなかった。そんな子どもたちのことを考えると、確かに我慢も必要で尊いが、我慢し過ぎずに、自分の心を解き放つことができるようになってほしいと願う。

先日、対人関係がしんどいと訴えてきた生徒がいた。「笑顔だったけど、やはりしんどかったんだ」ということがはっきりとわかった。心を解き放ってくれたから、対話をし、本音を聴きながら整理し、解決への道筋や対応策と一緒に考えることができた。辛い経験をさせてしまったが、大きなチャンスだと感じた。自分も変わり、相手も変わる。共に成長するチャンスになった。

私たちは、そのチャンスを見逃してはならない。気づいたら、即行動する。じっくり対話をし、気持ちを解放させて聞き取り、まずは共感する。そして、本人の意思を尊重しながら、解決に向けての作戦と一緒に練り、できるだけ早く実行に移す。そんな私たちの行動力が、本人のみならず、すべての子どもたちの安心と成長につながると信じている。だからこそ、あすなろ教室を、安心していつでも心を解き放つことができる場所におかなければならない。場所とは、すなわち人である。安心できる場所とは、信頼でき、安心できる人がいる場所である。大人は我慢強く、誠実にがんばろう！



「あすなろ教室」
あすなろ菜園の
秋の収穫です。

TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822

e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp

